

# 地元中小企業のお客様に対する金融の円滑化への取組み

当行は、地域金融機関として地域密着型金融を推進し、地元中小企業のお客様に対する円滑かつ適正な信用供与を通じて地元経済の発展に貢献してまいります。

## 【具体的な取組み】

- 事業者ローン「勇士3000」や「ふくほうプライムサポート」、ABL（資産担保貸出、動産・流動資産を活用した融資手法）、機械設備を担保とした「ふくほう機械担保ローン」などの取り扱いによる担保・保証に過度に依存しない融資推進
- 行員の目利き能力（融資審査能力）向上のため中小企業診断士やFP技能士などの人材育成
- 法人営業部による情報収集や資金需要に対するご相談やご提案
- 中小企業融資推進室等による本部サポート体制の整備
- 財団法人ふくい産業支援センターと連携した移動相談会の実施
- 地元大学との連携を強化し、大学が保有する技術情報と地元企業のマッチングに関する支援
- 「福邦銀行ビジネスマッチング情報交換制度」や「第二地銀加盟行ビジネス情報交換制度（愛称:B-net）」によるビジネスマッチングのサポート
- 企業経営支援室による経営改善活動のサポート
- ビジネス商談会の開催によるビジネスチャンスの創出
- ご融資先との関係強化と新たなご融資先への訪問運動として全店で6,000先訪問キャンペーンに取り組んでおります。

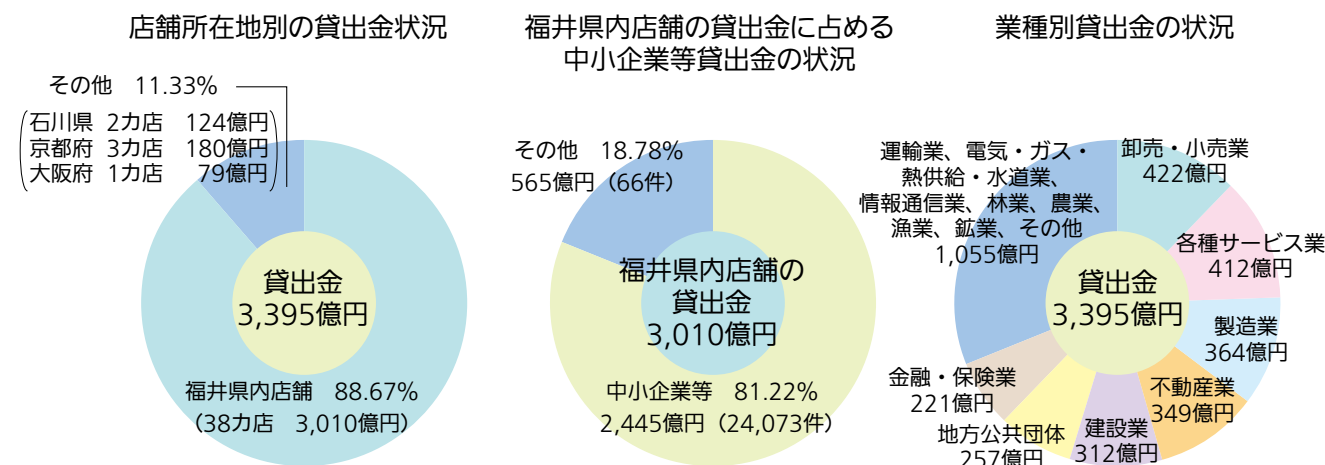
## ■ 福邦クラブの活動

福邦クラブは会員の皆様を中心とした組織で、会員同士の交流や情報交換など企業経営にお役立ていただくことを目的としております。地区別交流会、会報誌「福邦メディア」の発行、ビジネスナレッジサービス（FAXとインターネットを利用した経営情報支援サービス）、ビジネス商談会や講演会、オーケストラコンサートの開催などを行っております。



融資のご提案

## ■ 地域の皆様へのご融資（平成21年3月末現在/単体ベース）



# 地域密着型金融の推進

当行では創業来、お客様との間で長く続いた親密な関係を強化・維持し、ニーズに応じた金融サービスを提供する地域密着型金融の推進を基本としております。平成20年4月からは「地域密着型金融推進計画」を中期経営計画と一体化し恒久的な取組みとして推進してまいりました。平成21年4月からは経営強化計画と一体化して積極的に推進してまいります。

## ■ 地域密着型金融の取組み状況（平成20年4月～平成21年3月）

### 1. 大項目毎の取組み状況

#### (1) ライフサイクルに応じた取引先企業の一層の強化

- 創業、新事業支援の一層の強化に向け、ふくい産業支援センターと連携した移動相談会の開催（福井市、鯖江市、坂井市、小浜市の4回）を行い24件、3億8千万円の融資実行をいたしました。
- 経営改善支援について、企業間格差・地域間格差がある現在では、より一層取引先の経営支援が必要であると考え、7月にCRD協会再生支援ソフト（CSS）を導入、また企業経営支援室の人員を増員し取組み強化を図りました。
- 事業再生支援について、中小企業再生支援協議会を介することで経営者の意識改革を促し、より企業再生への実現性を高めることができると考え、当行主導先8先を含む16先でモニタリングを行い、うち当行主導先1先を含む3先において当協議会を活用し融資実行いたしました。
- 事業継承支援について、少子高齢化社会を迎え経営の継承問題も大きな社会問題となっていることを背景に、取引先支援の一環として取組みをし2件の実績（20年度）となりました。

#### (2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産担保、個人保証に過度に依存しない融資への取組みについて、中小企業金融の円滑化を図るため担保・保証に頼らないスキームの態勢を整備し、無担保融資81億円実行（20年度目標60億円）し目標達成いたしました。しかし内訳では58億円がシンジケートローン実行と大半を占めており、より中小企業のお客様に合った商品改定等を行い、推進強化することが必要であると考えております。
- 「目利き機能」の発揮に向けた取組みについて、経営支援の能力向上や事業再生、中小企業金融の円滑化に向けた人材育成が喫緊の課題と考え、中小企業診断士養成過程へ1名派遣およびFP2級技能士合格者18名を輩出いたしました。

#### (3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的」再生への取組みについて、販路開拓、仕入先・提携先紹介を求める取引先の「出会いの場」を提供することで、取引先企業や地域の活性化に寄与する考え、21年3月に第3回ふくほうビジネス商談会を開催し（来場企業166社、参加人数250名、商談件数125件）フォローアップを行っております。
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供について、お客様とのリレーションシップバンクの強化、地域における金融知識の普及や情報交換の場を提供すること、多様化するお客様のニーズに則した各種サービスの提供を行うことを目的とし、税務相談会24回、年金相談会74回、地域別交流会・セミナー等13回開催いたしました。
- 地域貢献への取組み推進について、少子高齢化社会が進み地域の経済力が縮小することは、地域金融機関にとっても大きな問題であり、地域の子育て家庭を金融面から応援することで、地域の発展に役立ち、企業としての社会的責任を果たしたいと考え、「子育て応援バンク」を推進。子育て応援定期預金、住宅ローン「子育て金利割引制度」等を中心に取組み推進いたしました。

## 2. 達成状況（目標係数項目）

	指標	平成20年度実績	<参考> 平成21年度目標
ライフサイクルに応じた支援強化	経営改善支援取組比率	9.4% (=120先/1,266先)	5%以上
	再生計画策定率	55.8% (=67先/120先)	50%以上
	ランクアップ率	18.3% (=22先/120先)	20%以上
	創業・新事業支援融資実績	24件 (3億8千万円)	30件以上
中小企業に適した資金供給手法の徹底	個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績	取組実績81億円	60億円以上

## ふくほう財務診断サービス

中小企業のお客様の企業経営支援の一環として「中小企業経営診断システム(MSS)」を利用した簡易な診断サービスを行っております。ご利用料は無料です。くわしいサービスにつきましては当行本支店または営業担当者までお気軽にお申し付けください。

※なお、財務診断の結果は、融資の審査の判定に用いるものではなく、あくまでお客様の財務状況の把握、経営改善に活用していただくことを目的としたものです。また、数値は絶対的なものではなく、ひとつの目安としてください。



# 金融サービスの向上

## ■ 新型店舗の展開

支店(福井市湊)の既設店舗の敷地を拡大し平成21年3月に新築オープンいたしました。落ち着いた雰囲気の中で融資や投資信託・保険商品などのご相談を承る資産相談専用コーナーとしてローカウンターとコンサルティングコーナーを備えております。同コーナーは、お客様が安心してゆっくりご利用になれるようにプライバシーへの配慮とくつろぎ感に工夫を凝らしております。ロビーは年金などのセミナー会場としても利用を予定しております。また、お待ちの間もくつろいでいただけるよう大型ディスプレイによるテレビ放映や無料ドリンクコーナーを備えております。



支店の全景



資産相談専用のローカウンター

## ■ ATMネットワークの充実

お客様の利便性向上を目指し、ATMネットワークの充実に取り組んでおります。平成20年7月にイオン銀行とのATM利用提携を行いました。当行のキャッシュカードは全国のジャスコ・マックスバリュなどに設置されているイオン銀行のATMを利用手数料無料でご利用いただけます(出金のみ)。

コンビニATMでは、セブン銀行とATM利用提携し、全国のセブン-イレブンなどに設置されているセブン銀行のATMを利用手数料無料でご利用いただけます(入出金)。そのほかローソン、ファミリーマート、サークルK、サンクスなどに設置されている各ATMもご利用いただけます(利用手数料がかかります)。

## ■ 情報拠点の充実

ゆめプラザ(四ッ居)には、ゆっくりお過ごしいただけるご相談コーナーや小さなお子様用スペースを設置しております。たとえば休日を利用してご家族おそいでお越しいただき、住宅ローン・投資信託・年金のお受け取りといった幅広いご相談を各専門スタッフが承ることもできます。また、ご来店だけでなくお客様のところに専門スタッフが向いてご相談を承る活動にも力を入れ、地域のお客様の幅広いご要望にきめ細かくお応えしております。

取扱業務：住宅ローンや教育ローンなどローン全般、投資信託、医療保険、個人年金保険、年金お受け取りに関するご相談・アドバイス業務など

住 所：福井市北四ッ居3-15-66  
フリーダイヤル：0120-683-294  
営業時間：平日 9:00~19:00 (毎週水曜日定休)  
土・日・祝日 10:00~17:00



ゆめプラザ(四ッ居)

## ■ ATMで定期預金のお預け入れが可能に

個人のお客様向けに総合口座通帳を利用したATMによる定期預金のお預け入れが可能になりました。取扱い開始を記念して金利上乘せキャンペーンを実施しております(キャンペーン実施期間:平成21年5月11日から同12月31日まで)。

## ■ 福邦ICキャッシュカードにクレジット機能をプラス

磁気ストライプのキャッシュカードに、偽造や不正な読取りが困難なICチップを搭載したICキャッシュカードと、キャッシュレスでショッピングができて分割払いも可能なUCクレジットカードとの一体型カードを取扱っております。



## ■ カードローンBESPA(ベスパ)

お客様の様々な資金ニーズに対応するため、お使いみちが自由な個人向けローン商品「ふくほうカードローン『BESPA(ベスパ)』」を取扱っております。



# 金融サービスの向上・地域のお客様とともに

## ■ 多機能プラザ(愛称ゆめプラザ)増設

地元のお客様とより一層接点を強化しニーズにスピーディに対応するため平成21年7月、ゆめプラザ福井駅前(福井市)・ゆめプラザ武生北(越前市)・ゆめプラザ敦賀西(敦賀市)を増設いたしました。従来のゆめプラザの業務である住宅ローンや教育ローンなどローン全般、投資信託、医療保険、個人年金保険、年金お受け取りに関するご相談のほか、中小企業のお客様への融資や経営改善についての相談・アドバイス業務を行っております。幅広い知識・経験を有した行員を配置しているほか、テレビ会議システムを介したご相談も行っております。

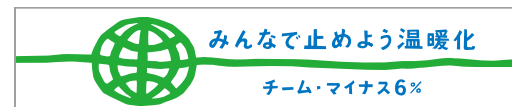
## ■ 投資信託商品「福井県応援ファンド」のお取扱い

福井県に関連する企業の株式に投資し地元経済の発展を応援する投資信託商品「福井県応援ファンド」を取扱いしております。信託報酬の一部から毎年、日本赤十字社福井県支部の活動資金として寄附を行っております。平成21年2月には寄附金205万円を贈呈いたしました。累計では712万円となりました。



## ■ 環境への配慮

温室効果ガスの排出削減を目指す国民運動「チーム・マイナス6%」に参加し、夏季の28℃室温設定やクールビズなどに取り組んでおります。また、お客様の環境配慮への対応を金融面から応援するためLPガス住宅ローンやオール電化住宅ローン、マイカーローンの金利割引サービスにエコカー購入対象を条件に設定するなどお客様の環境配慮への対応を金融面から応援する取り組みを行っております。



## ■ お問い合わせ先一覧

お問い合わせ内容	連絡先	受付時間
WEBバンキング	インターネットバンキングセンター 0120-898-294 (0776)21-2828	平日 9:00~17:00
ローン申込み、お問い合わせ	コールセンター 0120-687-294	平日 9:00~21:00
キャッシュカード・通帳の紛失	お取引店 自動機監視センター(上記以外) 0120-013-294	平日 8:45~17:00 365日 24時間
偽造・盗難キャッシュカード被害に関するご相談 ご意見・ご要望	お取引店 顧客サービスセンター (0776)25-5127	平日 9:00~17:00

## ■ 福邦カップ争奪ゲートボール大会の開催

地域のお客様の交流や健康づくりにお役立ていただくため福邦銀行に名前が変わって20年目と創業65周年を記念して平成20年7月から11月にかけて「第1回福邦カップ争奪ゲートボール大会を開催いたしました。



約1千名の皆様のご参加をいただきました。

## ■ 子育て応援バンクの取組み

少子化問題に対応するためCSR活動の一環として「子育て応援バンク」を宣言しております。住宅ローン子育て金利割引制度、子育て応援定期、子育て応援に積極的な企業のお客様向け事業性融資商品の金利割引の取扱いのほか、金融経済教育「親子マネー教室」の開催にも取り組んでおります。

なお、当行は福井県が推進する「子育て応援プラスワン宣言企業」、福井市が推進する「子育てファミリー応援企業」に登録しております。



福井県と共催した親子マネー教室「お金ってなに?」

## ■ 女性プロジェクトチームTiaraの活動

地域のお客様の満足度向上とワーク・ライフ・バランスなどを目的とした女性プロジェクトチームTiara(ティアラ)が活動しております。



# 経営強化計画について

## ■ 目標とする経営指標

平成21年3月に受けた公的資金による財務基盤の強化を背景として、経営強化計画に基づいた様々な施策に積極的に取り組んでまいります。その中で経営改善の目標値として、収益性においてはコア業務純益ROAの向上、業務の効率性においては業務粗利益経費率の改善を掲げ、活動を進めてまいります。

### (1) 収益性を示す指標

(単位:%)

	平成23年3月期計画
コア業務純益ROA	0.40

※コア業務純益ROA=コア業務純益/総資産平残

### (2) 業務の効率性を示す指標

(単位:%)

	平成23年3月期計画
業務粗利益経費率	64.80

※業務粗利益経費率=(経費-機械化関連費用)/業務粗利益

## ■ 経営諮問委員会の設置

当行では、取締役会の諮問機関として経営諮問委員会を設置しております。外部有識者の方から、地域への信用供与の円滑化や地域経済活性化に向けた経営戦略など、客観的な立場で評価および助言・提言をいただきます。助言等は経営に反映することで経営の客観性と透明性を高めてまいります。

### 〈構成委員〉

委員名	公職・役職等
児嶋 眞平	京都大学名誉教授、福井大学名誉教授、前福井大学学長
増田 仁視	福井経済同友会代表幹事、増田公認会計士事務所所長
山本 雅俊	前福井県副知事、元財団法人ふくい産業支援センター理事長

(五十音順、敬称略)

# コーポレート・ガバナンス

## ■ コーポレート・ガバナンスの状況

当行のコーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方は、「健全な経営体質の構築」という経営の基本方針を実現するため、より強靱な組織体制と仕組みを整備し、必要な施策を実施することであり、経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。

### (1) 会社の機関の内容

当行の「取締役会」は、取締役10名（平成20年度末現在10名）で構成され、経営の基本方針に基づく経営上重要な事項を決定し、取締役の職務執行を監督しております。なお、取締役のうち、社外取締役2名（平成20年度末1名）が業務執行から独立した立場で取締役会に加わることにより、取締役会の経営監督機能の強化を図っております。

当行は監査役制度を採用しており、「監査役会」は、監査役3名（うち社外監査役2名）で構成されております。各監査役は、監査役会が定めた監査役監査基準に準拠し、監査方針、監査計画等に従い、取締役会その他の重要な会議に出席するほか、取締役、内部監査部門等からその職務の執行状況を聴取し、業務および財産の状況調査を通して、取締役の職務執行を監査しております。

「経営会議」は、頭取、専務取締役および常務取締役で構成され、取締役会の決議した経営の基本方針に基づき、経営上の基本的な事項について協議しております。

さらに、経営管理体制の強化を図る観点から、外部の有識者で構成する第三者機関として、取締役会に対して当行の経営方針や経営戦略等に対する客観的評価・助言を行う「経営諮問委員会」を平成21年6月に設置しております。

### (2) 内部統制システムの整備の状況

当行の業務プロセスの中に内部統制を設け、経営管理の強化・充実に努めております。

### 〈法令違反を許さない体制〉

#### 「コンプライアンスプログラム」

コンプライアンスを実現させるための具体的な実践計画を年度毎に取締役会で決議し、その実践状況を取締役に報告。

#### 「コンプライアンス委員会」

### 運営目的・・・・・・・・

全行的なコンプライアンス意識の醸成および法令等遵守の実効性を高めること。

### 検討・報告内容・・・

2ヵ月に一度開催し、法令新改訂の認識対応検討、全役職員を対象としたコンプライアンス勉強会等の実施状況、内部監査におけるコンプライアンス遵守状況、顧客からの苦情受付状況等の報告。当該委員会での検討・報告内容について経営会議へ報告。

また、内部監査部署を被監査部署から独立させ頭取の直轄組織とし、業務の牽制機能を回り、内部統制の有効性と効率性を検証しております。

### (3) リスク管理体制の整備の状況

リスク管理体制は、相互牽制機能の発揮を第一義とし、全ての役職員が銀行業務で発生する各種リスクを正しく認識・把握し、自らの規模・特性に応じた適切な管理を行うことによって、業務の健全性と適切性の確保に努めております。

### 〈許容限度外のリスクを生み出さない、放置しない体制〉

#### 「ALM委員会」

### 運営目的・・・・・・・・

経営の健全性を維持するため、資産・負債に内在するリスク量を把握検討し、適正な水準にコントロールするとともに、金利予測に基づいた資産・負債の総合管理を行うことにより、収益の拡大、戦略目標の策定等に資することを目的とする。

### 検討・報告内容・・・

月に一度開催し、流動性リスクおよび市場関連リスク、信用リスク、オペレーショナル・リスクについて分析検証し、経営会議に報告する。

### 〈効率的な業務運営を促す体制〉

#### 「事務改善委員会」「機械化委員会」

### 運営目的・・・・・・・・

経営の健全性を維持するため、事務リスクに対する認識を深め、リスクの軽減ならびに事故・不正等を未然防止し、また、システムリスクを適正に管理し、システムの安全性、信頼性を維持するとともに情報資産の保護を図ることを目的とする。

## ■ コンプライアンス(法令等遵守)体制

金融機関を取り巻く環境が変化し、金融自由化が進展する中、自己責任の徹底が強く求められています。このような状況の中、当行の公共的使命や社会的責任を役職員が強く認識するとともに、高い倫理観を持って行動することが重要であり、役職員全員が、コンプライアンス、すなわち法令や社会的規範の遵守に徹した企業風土を醸成していくことが必要であると考えております。

当行では、効果的なコンプライアンス体制を確立するため、リスク統括部をコンプライアンス統括部署と定めるとともに、本部各部および全営業店の部長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス管理者に任命し、その役割を明確にしております。また、本部各部においてコンプライアンス態勢整備のため実践すべき項目をまとめた「コンプライアンスプログラム」を毎年策定し、定期的にコンプライアンス委員会で協議するとともに、進捗状況を定期的に取り締役会へ報告しております。また、役職員の遵法意識を一層高めるため、コンプライアンスマニュアルを配付し、勉強会や研修等により徹底を図っております。今後とも、当行を取り巻く環境の変化に素早く対応し、随時見直しを行いながら、お客様の信頼をいただくために体制の充実に取り組んでまいります。

## ■ リスク管理体制

銀行業務を営んでいく上では、信用リスク、市場リスクをはじめとしたさまざまなリスクを伴いますが、これらのリスクは金融環境の変化によってますます多様化していくとともに銀行に及ぼす影響も大きくなってきております。こうした中で、お客様のご希望にお応えしながら健全性の確保、収益力の強化を実現していくには、あらゆるリスクを的確に把握して管理することが重要です。当行では、リスク管理を経営の重要課題の一つとし、健全性の向上の観点からリスク管理の充実に努めております。具体的には、リスクの種類ごとに担当部署を定めるとともに、リスク統括部がリスク管理の統括部署として各リスク管理状況の把握や有効性等について定期的に検証しております。

### ◆信用リスク管理

信用リスクとは、お取引先の経営状態の悪化などにより貸出金などの元本・利息が回収できなくなるリスクをいいます。信用リスク管理体制については、信用リスクを的確に把握し、厳正に管理するため、審査管理部門を営業推進部門から明確に分離する体制を構築しております。また、信用リスクに関する事項を審議する機関として審査会を設置しております。この審査会は、経営陣および審査部門メンバーから構成されており、個々の貸出先のリスクの状況に基づき、的確かつ迅速な与信判断を行える管理体制としております。さらに「自己査定」を通してお取引先の実態把握に努めております。加えて、与信リスクの分散を図るため、業種別・大口と信グループ別等の与信ポートフォリオの管理を行っております。融資については基本原則（安全性、収益性、流動性、成長性、公共性）を遵守し、事業計画や資金用途の妥当性、返済能力、担保などを総合的に評価しております。また、企業財務分析診断システムに加え、不動産担保評価システムによる担保評価額の定期的見直しなどシステムサポートも充実させ、各種研修制度を活用した行員のレベルアップと併せて信用リスク管理能力の向上に努めております。

### ◆市場リスク管理

市場リスクとは、金利、有価証券の価格および為替など、様々な市場のリスク・ファクターの変動により、保有する資産の価値が変動し、損失を被るリスクのことです。市場リスクの管理については、経営陣の関与を高めると共に、担当部署による検証と市場部門への牽制機能の充実に努めております。

### ◆流動性リスク管理

流動性リスクとは、銀行に対する信用の低下等により、必要な資金の確保が困難となったり、資金の確保に通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被る「資金繰りリスク」と、市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被る「市場流動性リスク」があります。当行では、安定した資金繰りを行うため運用・調達の状況を的確に把握し円滑な資金繰りに万全を期しております。

### ◆ALM

当行では、資産（Asset）負債（Liability）の総合管理（Management）の強化を図るため、ALM委員会を毎月開催して金利予測を行うとともに、マーケットリスク等について、金利リスク分析、シミュレーション分析等の多面的な分析をもとに検討を行っております。また、統合的リスク管理に係る事項についてもALM委員会において取り組んでおります。経営陣が適切に評価および判断できる情報を共通認識し、リスクの状況を踏まえ、資産・負債の総合管理、運用戦略等の策定・実行および全行的なリスクコントロールに関わる機能を持たせ、経営陣の関与をより高めております。さらに、ALM委員会の下部組織として、ALM小委員会を開催し、ALMに関する事項について協議・検討し、ALM委員会に報告、提言しています。当行は、このようなALM管理体制において、変動する経済や金利情勢を常に意識した上で、銀行全体の資産・負債のバランスについて機動的に対応できる体制を敷き、リスク管理の高度化に努めております。

### ◆事務リスク管理

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠ったり、事故・不正等を起こすことにより損失を被るリスクです。当行では、事務処理の厳正化や事故・トラブル防止の観点から、内部監査や店内検査を実施し、相互牽制体制と厳正な事務処理体制の確立に努めております。

### ◆システムリスク管理

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンや誤作動によって損失を被るリスク、あるいはコンピュータが不正に使用されることによって損失を被るリスクです。当行では、ホストコンピュータなどの重要機器に関しては、地震災害に備えて倒壊対策を実施し、営業店とコンピュータセンターとを結ぶ通信回線を二重化しています。また、バックアップセンター（神奈川県横浜市）を確保し、大規模災害発生時に緊急性を要する要求払預金の入出金取引に速やかに対応できる体制としております。さらに、データの厳正な管理、不正使用防止に関しても各種規定の整備等により、セキュリティ管理体制の強化を図っております。

## ■ 預金保険制度について

当行は、地域のお客様に安心してお取引いただけるよう、経営の健全性と安全性を重視し、経営体質の強化と収益基盤の拡充に努めております。

なお、当行では、1,000万円以上のご預金についても全額保護される預金として「決済用普通預金」を取り扱っております。

「預金保険制度」による預金保護の内容

		平成17年4月～
預金保険の対象預金等	当座預金 普通預金 別段預金	利息がつかない等の3要件を満たす預金(注1)は全額保護(恒久措置)
	定期預金 貯蓄預金 通知預金 定期積金 納税準備預金等	合算して元本1,000万円(注2)までとその利息等(注3)を保護 (1,000万円を超える部分は、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります))
預金保険の対象外預金等	外貨預金 譲渡性預金等	保護対象外 (破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります))

(注1) 決済用預金といいます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3要件を満たすものです。

(注2) 当分の間、金融機関が合併を行ったり、事業の全てを譲り受けた場合には、その後1年間に限り、当該保護金額が1,000万円の代わりに、「1,000万円×合併等に関わった金融機関の数」による金額となります(例えば、2行合併の場合は2,000万円)。

(注3) 定期積金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等のうち一定の要件を満たすもの等も利息と同様保護されます。



# プライバシーポリシー(個人情報保護宣言)ほか

## ■ プライバシーポリシー(個人情報保護宣言)

当行では、お客様の個人情報の保護の重要性を認識し、次のように「プライバシーポリシー」を定め、取り組んでおります。

### 1. 個人情報の収集・利用・提供

お客様の個人情報は、利用目的の範囲内で収集し、当該利用目的以外には利用いたしません。また、お客様の個人情報は、適切な方法で管理し、特別の事情がないかぎり、お客様のご承諾なく第三者に開示・提供いたしません。

### 2. 個人情報の適正管理

お客様の個人情報は、紛失・破壊・改ざん・漏えい・不正アクセス等が生じないよう万全のセキュリティ対策を講じ、適正に管理いたします。

### 3. 個人情報に係る法令等の遵守

個人情報保護法などの法令・金融庁ガイドラインその他の規範を遵守し、お客様の個人情報を取扱いいたします。

### 4. 個人情報の委託

お客様の個人情報に関する取扱いを外部に委託する場合は、適正な取扱いを確保するための契約の締結や実施状況の点検等を実施いたします。

### 5. 個人情報の開示・訂正・削除等

お客様の個人情報について、開示・訂正・削除・利用停止等をご希望される場合は、状況等お伺いした上で、必要なお手続をご案内させていただきます。

### 6. 個人情報保護体制の見直し・改善

お客様の個人情報の取扱いが適正に行われるよう、役職員への教育を徹底すると共に、個人情報保護体制について、定期的に見直し・改善を実施いたします。

### 7. 本件に関するお問合せ

本件に関するお問合せ先は下記のとおりです。

〒910-0023 福井市順化1-6-9  
株式会社 福邦銀行 顧客サービスセンター  
TEL (0776) 25-5127

当行は、下記認定個人情報保護団体の会員です。下記団体では、会員の個人情報の取扱いについての苦情・相談をお受けしています。

《銀行業務等》全国銀行個人情報保護協議会 (<http://www.abpdpc.gr.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (03) 5222-1700 またはお近くの銀行とりひき相談所

《証券業務》日本証券業協会 証券あっせん・相談センター (<http://www.jsda.or.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (0120) 25-7900

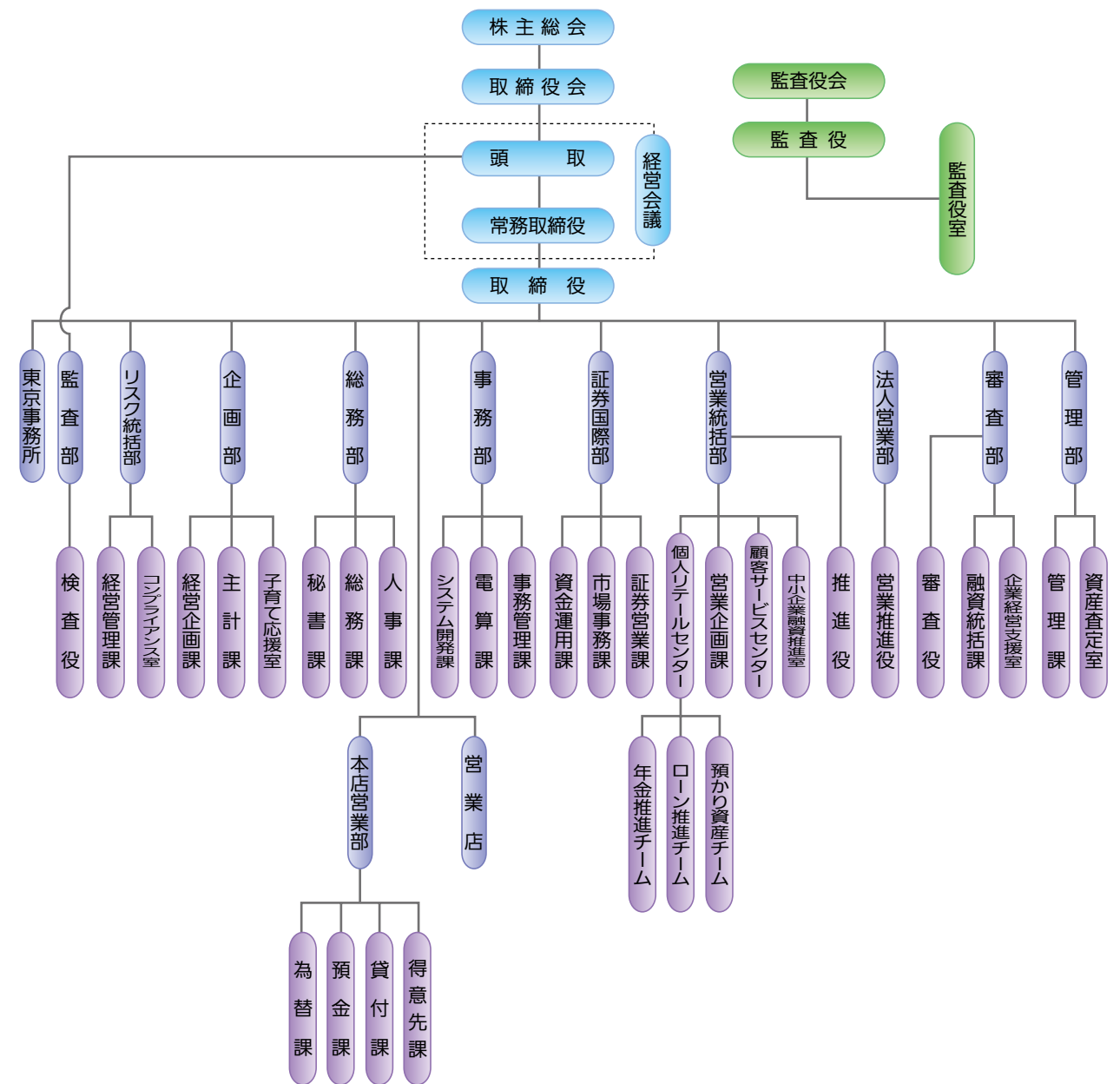
## ■ 金融商品の販売等に関する勧誘方針

当行は、次の項目を遵守し、金融商品の適切な勧誘に努めます。

- お客様の知識、経験、財産の状況に照らし、お客様の目的に配慮した適切な商品の勧誘を行います。
- お客様にとって不都合な時間帯やご迷惑な場所などで勧誘を行いません。
- お客様ご自身のご判断でお取引いただけるよう、商品内容やリスク内容等重要な事項について十分理解していただくよう努めます。
- 断定的判断を提供したり事実でない情報を提供するなど、お客様の誤解を招くような勧誘は行いません。
- お客様に適正な勧誘が行えるよう研修体制の充実や内部管理体制の整備に努めます。

# 組織図・役員

## ■ 組織図 (平成21年6月30日現在)



## ■ 役員 (平成21年6月30日現在)

取締役頭取 (代表取締役) 三田村 俊文	常務取締役 酒井 悦夫	常務取締役 (東京事務所長) 三田村 謙	常務取締役 尾廣 孝一
取締役 (リスク統括部長) 大久保 伸一	取締役 (総務部長) 光成 徳夫	取締役 (営業統括部長兼法人営業部長) 前田 頼秀	取締役 (企画部長) 清水 一宏
取締役 (非常勤) 神澤 重明	取締役 (非常勤) 小林 志伸	常勤監査役 和多田 雅朗	監査役 (非常勤) 鎌谷 忠雄
			監査役 (非常勤) 山家 悠紀夫

(注) 1. 取締役神澤重明および取締役小林志伸の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
2. 監査役鎌谷忠雄および監査役山家悠紀夫の両氏は、会社法第2条16号に定める社外監査役であります。





# 主な業務のご案内

## 預金業務

預金の種類		しくみと特長	期間	お預け入れ金額
総合口座	普通預金	この通帳1冊で「貯める」「受け取る・支払う」「ふやす」「借りる」が全部OK。自動融資は定期預金残高の90%（最高300万円）まで自動的にご利用になれます。また、キャッシュカードでもご利用になれます。	出し入れ自由	1円以上
	変動金利定期預金		1年以上3年以内	1万円以上
	期日指定定期預金		最長3年	
	スーパー定期		1ヵ月以上5年以内	
普通預金	決済用普通預金	便利なサイフ代わりとして、キャッシュカード、公共料金の自動支払い、給与・年金・配当金の自動受け取りなどのサービスがあります。	出し入れ自由	1円以上
貯蓄預金		預金残高に応じて金利が高くなる預金です。普通預金との間で、自動的に指定日に一定の金額を移動させる「スイングサービス」があります。	出し入れ自由	1円以上
通知預金		まとまった資金の短期運用に有利です。	7日以上	5万円以上
納税準備預金		納税に備えるための預金です。お利息は非課税です。	引き出しは納税時	1円以上
当座預金		商取引の決済に小切手や手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上
期日指定定期預金		1年複利の預金です。1年据え置き後ならいつでもご指定の日にお引き出しができます。また、ご預金の一部お引き出しもできます。	最長3年 (据置期間1年)	100円以上 300万円未満
自動継続据置型定期預金「スーパー5(ファイブ)」		半年複利の預金です。6ヵ月据え置き後、1万円以上1円単位で何回でもご預金の一部お引き出しができます。	最長5年 (据置期間6ヵ月)	1万円以上 1,000万円未満
変動金利定期預金		市場金利に合わせて6ヵ月ごとに金利が変わる定期預金です。単利型(6ヵ月単位)と複利型(6ヵ月複利)があります。	1年以上3年以内	100円以上
スーパー定期		余裕資金を大きくふやす有利でお手軽な自由金利型定期預金です。	1ヵ月以上5年以内	100円以上
大口定期預金		まとまった資金を有利に確実に運用できます。	1ヵ月以上5年以内	1,000万円以上
譲渡性預金		余裕資金を有利に運用できます。満期日前に第三者に譲渡することができます。	—	5,000万円以上 1,000万円単位
外貨定期預金		外貨(米ドル)の適用金利を利用して運用する預金です。	為替予約あり・予約なし 1週間以上6ヵ月以内	10万ドル以上
			為替予約なし(小口) 1ヵ月・2ヵ月・3ヵ月・4ヵ月・5ヵ月・6ヵ月	1千ドル以上 10万ドル未満
積立定期預金	自動つみたて定期預金「るん <sup>2</sup> 」	目的に合わせて積み立てる「一括受取型」貯めながら使える「分割受取型」があります。キャッシュコーナーでも記帳とお積み立てができます。	一括受取型 1年以上5年以内 分割受取型 1年以上10年以内	5,000円以上 1,000万円未満
	積立預金「いきいき50・100」	50万円または100万円を目標に積み立てていく預金です。毎月の定額型とボーナス併用型があります。	2年・3年	1万円以上
	ゆとり積立預金 たのしみ積立預金 かんがるー60型・100型	目的に合わせて決まった金額を積み立てていく預金です。ご予算と目標が決まったときは是非おすすめします。	1年・2年・3年・4年・5年	1,000円以上
定期積金「スーパー積金」		目的に合わせて積み立てていく預金です。まとまった資金づくりに最適です。	6ヵ月・1年・2年・3年・5年	1,000円以上
財形預金	一般財形	積立の目的は自由です。給与・ボーナスからの天引きで、無理なくお積み立てできます。	3年以上	100円以上
	財形年金	セカンドライフに向けて、積立金を年金としてお受け取りいただく預金です。退職後も財形住宅と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	
	財形住宅	マイホームの資金づくりを目的とした預金です。財形年金と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	

## 貸出金業務

個人向けローンの種類		資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保	
お住まいに	住宅ローン	固定金利型	住宅の新築・増改築資金、住宅および土地付	11年～25年	10万円～6,000万円	土地・建物
		変動金利型 金利選択型	住宅の購入資金、土地購入資金、他行庫住宅ローンの借換資金、住宅購入等に関する費用	1年～35年		
	住宅リニューアルローン	公的住宅貸付、民間住宅ローン(当行住宅ローンを除く)の借り換え・リフォーム資金	6ヵ月～15年	50万円～1,000万円 (1万円単位)	必要ありません	
豊かな暮らしに	多目的ローン「住まいのアシスト」		住宅に関わる諸費用資金、住宅のリフォーム資金、住宅ローンの借換資金	6ヵ月～20年 (住宅ローンと併用の場合は、住宅ローン借入期間と同期間)	10万円～1,000万円 (諸費用資金のみ、リフォーム資金のみの申込みは500万円まで)	必要ありません
	ライフローン	リフォームプラン	住宅の増改築・修繕に関する資金、門・庭・車庫、インテリア・浴室・キッチンなどの設備資金	6ヵ月～10年	10万円～700万円 (1万円単位)	必要ありません
		マイカープラン	自家用車に関する資金、ご利用中の車のローンの借換	6ヵ月～7年	10万円～500万円 (1万円単位)	
		教育プラン	対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金	6ヵ月～10年	10万円～500万円 (1万円単位)	
	新フリーローン			6ヵ月～7年 200万円以内は5年以内	10万円～300万円 (1万円単位)	
	サラリーマンローン			6ヵ月～5年 50万円以内は3年以内	10万円～200万円 (1万円単位)	
	ふくほう住宅活用ローン「ゆめPLUS」			1年～10年	50万円～500万円	
	フリーローン「なんでもザウルス」		レジャー、旅行、電化製品、結婚、家具購入など暮らしの資金	1年～5年	10万円～200万円 (1万円単位)	
	カードローン「なんでもザウルス」			1年ごとに自動更新	10万円～200万円 (10万円単位)	
	カードローン「ベスパ」プラチナタイプ			3年ごとに自動更新	100・150・200・250・300万円	
	カードローン「ベスパ」スタンダードタイプ				100・150・200万円	
	学資ローン「まなび隊!」		対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金、ご利用中の教育ローンの借換資金	当座貸越期間及び分割返済期間を含め11年6ヵ月以内	50万円～500万円 (10万円単位)	
	新オートローン		自家用車に関する資金	6ヵ月～7年	10万円～500万円 (1万円単位)	
	マイカーローン「Boon!」		自家用車に関する資金、ご利用中の車ローンの借換資金			

事業者向けローンの種類		資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保
事業ご発展のために	ふくほう事業者ローン「勇士300プラス」	各種運転資金・設備資金・その他事業性資金	6ヵ月～5年以内	50万円～500万円 (1万円単位)	必要ありません
	ふくほう事業者ローン「勇士500」		1年～5年	50万円～500万円 (10万円単位)	
	ふくほう事業者ローン「勇士500カードローン」		3年 (審査により更新可能)		
	ふくほうビジネスローン「勇士3000」	各種運転資金	1年～5年	100万円～3,000万円 (10万円単位)	
	ビジネスカードローン「パワフル」	事業資金	1年または2年 (審査により更新可能)	100万円～2,000万円	原則無担保

ローン等のご利用にあたりましては、ご利用限度額・ご返済方法・金利変動ルールなどをよくご確認のうえ、計画的にご利用いただくことをおすすめいたします。ご相談は当行本支店の窓口で承っております。お気軽におたずねください。

# 主な業務のご案内

## 証券業務

取扱業務	内容
公共債の窓口販売業務	新規に発行される公共債(国債)の募集を取り扱います。
ディーリング業務	既に発行されている公共債の売買(ディーリング)業務を取り扱います。
引受業務	公社公団などが発行する債券を引き受け、これらの団体の資金調達に協力しています。
私募債の受託・引受け	私募債に関する募集の受託、担保の受託元利金の支払い及び引受けを行っています。
投資信託の窓口販売業務	お客様の資金運用ニーズにお応えし、10銘柄の商品を全店の窓口で販売しています。

## 投資信託販売商品

取扱商品	主な投資対象	運用会社
新光MMF	国内外の債券	新光投信
公社債投信(1~12月号)	国内の公社債	みずほ投信投資顧問
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	先進国の国債	国際投信投資顧問
新興国債オープン(毎月決算型)(アトラス)	新興国の国債	岡三アセットマネジメント
MHAM株式インデックスファンド225	国内の株式	みずほ投信投資顧問
チャイナ・ロード(西遊記)	中国の株式	岡三アセットマネジメント
新光ビュア・インド株式ファンド	インドの株式	新光投信
MHAM J-REITインデックスファンド(ビルオーナー)	国内のREIT	みずほ投信投資顧問
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月決算型)	海外のREIT	大和証券投資信託委託
福井県応援ファンド	国内外の債券 国内のREIT 国内の株式(福井県関連企業)	岡三アセットマネジメント

## 国際業務

項目	内容	
貿易	輸出	輸出信用状の通知・輸出手形の買取・取立等を取り扱います。
	輸入	輸入信用状の開設、輸入手形の決済等を取り扱います。
送金	外国向け送金	電信送金、送金小切手による送金を取り扱います。
	外国からの送金	外国からの送金等を当行のお取引口座にご入金します。
両替	米ドル通貨	米ドル紙幣の販売と買取を行っています。
	外貨宅配サービス	31種類の外国通貨の販売と買取を行っています。
外貨融資(インパクトローン)	米ドルなどの外国通貨による資金使途ご自由な融資を行っています。	
外貨預金	米ドル建によるご預金の受け入れを取り扱います。	
為替先物予約	為替相場の変動リスクを回避するため、輸出・輸入・外貨融資・外貨預金等にかかる為替予約を行っています。	
外国為替取扱店	本店営業部	

※本店営業部以外の店舗では、外国為替と外貨両替のお取り扱いを行っています。

## 保険代理店業務

保険種類	保険商品名	引受保険会社	保険種類	保険商品名	引受保険会社
個人年金保険(定額)	堅実ねんきん	明治安田生命保険	医療保険	新医療保険	三井住友海上きらめき生命保険
	マイドリームプラス	日本生命保険		EVER	アメリカンファミリー生命保険
通貨選択型個人年金保険(米ドル・豪ドル建)	アテナ	三井住友海上メットライフ生命保険	がん保険	新ガン保険	三井住友海上きらめき生命保険
				フォルテ	アメリカンファミリー生命保険
個人年金保険(変額)	年金果実	明治安田生命保険	住宅ローン関連火災保険	ホームライフ	三井住友海上火災保険
	たのしみVA・年金物語	住友生命保険		フルハウス	日本興亜損害保険
	百花凛々II	三井住友海上メットライフ生命保険		ハウスオーナーズフィット	損害保険ジャパン
一時払い終身保険	ロングドリーム	日本生命保険	マイホーム総合保険	あいおい損害保険	
	ふるはーとS	住友生命保険			
	ふるはーとファイブ				
	エブリバディ	明治安田生命保険			

## 各種サービス業務など

サービスの種類	内容
キャッシュサービス	当行およびゆうちょ銀行、セブン銀行のキャッシュコーナーで、ご預金のお預け入れ、お引き出し、残高照会が出来ます。また、MICS加盟行(全国の都市銀行・信託銀行・地方銀行・第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・JA)のキャッシュコーナーでお引き出し、残高照会が出来ます。
相互入金(入金ネット)	第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫のうち相互入金業務協議会に加盟する金融機関のATMでご入金出来ます。
自動支払いサービス	公共料金、税金、授業料、ローン返済金、クレジットの決済代金、各種保険料などをご指定の口座から自動的に引き落とししてお支払いします。
給与振込サービス	毎月の給与・ボーナスのお受け取りにご利用になれます。
自動振替サービス	毎月決まった日に、決まった金額を積立定期預金などにご入金します。
自動送金サービス	仕送りや家賃などの定期的な送金をご指定の口座から自動的に行います。
自動振込サービス	国民年金・厚生年金などの各種年金や退職金・配当金などをご指定の口座でお受け取りいただけます。
自動集計サービス	口座の1ヵ月間の入金合計額と出金合計額、及びその差額を毎月ご指定の日に自動計算して通帳に記入します。
メールオーダーサービス	「公共料金自動支払い」「住所変更届」「WEBバンキングサービス」を郵送でお申し込みいただけます。
署名判印刷サービス	お客様の手形・小切手の署名判を事前にお振出人欄に印刷するサービスです。
ファームバンキングサービス	お客様が保有するコンピュータ・パソコンなどのメディアと銀行のコンピュータを通信回線で接続することで、会社にいながら残高・入金金に関するご照会や、お振込み、お振替の資金移動サービスをご利用になれます。
ファクシミリ自動通知サービス	ファクシミリで振込入金や入金金などのご通知やご照会をご利用になれます。
WEBバンキングサービス	パソコンやiモード、EZweb、Yahoo!ケータイ対応の携帯電話で残高照会やお振込み、お振替などをご利用になれます。 【福邦銀行インターネットバンキングセンター ☎0120-898294 携帯電話・PHSの方は(0776) 21-2828】
Pay-easy【ペイジー】税金・各種料金払込みサービス	WEBバンキング・法人WEBバンキングサービスを利用して、当行所定の収納機関に対する税金・各種料金の払込みが出来ます。
Pay-easy【ペイジー】口座振替受付サービス	当行所定の収納機関等で口座振替のお申込みが、お届け印なしにキャッシュカードだけで行えます。
法人WEBバンキングサービス	法人・個人事業主のお客様を対象としたインターネットサービスです。パソコンで残高照会やお振込み、お振替、総合振込、給与振込、口座振替などをご利用になれます。 【福邦銀行インターネットバンキングセンター ☎0120-898294】
デビットカードサービス	「J-Debit(ジェイデビット)」の表示があるお店で、お買物やサービス代金を当行のキャッシュカードを利用してお支払いいただけます。
ご送金(内国為替)	全国の金融機関とオンライン通信網を結び、お振込みや送金を行います。
代金のお取立て	受取手形や小切手の保管・代金取立・期日管理のお引き受け、配当金領収書、公社債利札を取り扱います。
夜間金庫	当行の閉店後や休日に、お店の売上代金をお預かりして翌営業日にご指定の口座に入金します。
保護預かり	お手持ちの公社債・株券等の有価証券及び諸証券類をお預かりします。
金の取り扱い	当行の窓口で金証券(保護預かり)と金地金(現物)を取り扱います。
インターネットホームページ	当行の経営に関する情報、商品やキャンペーンのご案内、リクルート情報などをホームページでお届けしています。アドレス <a href="http://www.fukuho.co.jp">http://www.fukuho.co.jp</a>
年金友の会	当行で年金をお受け取りの方なら、どなたでも会員になれます。
税務相談会	定期的に無料の税務相談を行っています。



# 主な業務のご案内

## 主な手数料

### CD・ATM利用手数料

平日	ご利用時間	当行	8:00 8:45		18:00 21:00	
			無料	105円	210円	105円
平日	出金	当行	無料			
		提携行	105円			
		ゆうちょ	210円	105円	210円	
	入金	当行	無料			
		提携行	105円			
		ゆうちょ	210円	105円	210円	
振替	当行	無料				
	通帳記入	無料				
	残高照会	無料				
土曜	ご利用時間	当行	9:00 14:00		17:00 19:00	
			無料	210円	105円	210円
土曜	出金	当行	無料			
		提携行	210円			
		ゆうちょ	105円	210円		
	入金	当行	無料			
		提携行	210円			
		ゆうちょ	105円	210円		
振替	当行	無料				
	通帳記入	無料				
	残高照会	無料				
日曜 祝日	ご利用時間	当行	9:00 17:00		19:00	
			無料	210円	210円	210円
日曜 祝日	出金	当行	無料			
		提携行	210円			
		ゆうちょ	210円	210円		
	入金	当行	無料			
		提携行	210円			
		ゆうちょ	210円	210円		
振替	当行	無料				
	通帳記入	無料				
	残高照会	無料				

### 手形帳・小切手帳関係手数料

手形帳	1冊(50枚)	1,575円
手形帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,785円
小切手帳	1冊(50枚)	1,050円
小切手帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,260円
マル専口座開設	1件	3,150円
マル専手形用紙	1枚	525円
保証小切手	1枚	525円
イメージ印字(初回申込時及び記名判変更時のみ)		5,250円

### 両替手数料

お持ち帰りまたはご持参枚数(1件あたり)	手数料
100枚以下	無料
101枚~300枚	105円
301枚~1,000枚	315円
1,001枚以上	1,000枚ごとに315円を加算

### 貸出関係手数料

融資取扱手数料 (消費資金の証書貸付)	無担保・無保証会社	1件	5,250円
	住宅リニューアルローン	1件	10,500円
	保証付無担保消費者ローン	1件	1,050円
不動産担保取扱手数料	設定・一部抹消・変更等	1件	31,500円
	登記留保 保留地担保権設定	1件	52,500円
担保差入証手数料	担保差入証徴求時	1件	1,050円
火災保険等確定日付手数料(実費700円は別途徴求)		1件	1,050円

※上記手数料には消費税相当額が含まれております。  
 ※各手数料の詳細につきましては、当行窓口でご確認ください。

### 内国為替手数料

種類	手数料		
	3万円未満	3万円以上	
窓口利用	当行宛	同一店内 210円 本・支店 315円	
	他行宛	630円	
	ATM利用	当行宛	同一店内 210円 本・支店 210円
		他行宛	当行カード利用 420円 現金 他行カード利用 525円
振込	WEB バンキング (パソコン・ 携帯電話 利用)	当行宛 同一店内 無料 本・支店 105円	
	他行宛	315円	
	法人WEB バンキング 利用	当行宛 同一店内 無料 本・支店 105円	
	他行宛	315円	
FB利用	当行宛	同一店内 無料 本・支店 105円	
	他行宛	315円	
送金	当行本・支店	1口 420円	
	他行宛	普通扱 1口 630円 至急扱 1口 840円	
	自動送金サービス	1口 50円 (振込手数料は別途規定通り)	
	取立	代金取立	当所
他所			当行本・支店宛 1通 420円 普通扱 1通 630円 至急扱 1通 840円
クーポン券			代払交換持出分 1通 420円 上記以外のクーポン券 1通 630円
商業・担保手形当所取立		1通 210円	
その他		不渡手形返却料	1通 1,575円
		取立手形組戻料	1件 1,575円
	取立手形店頭呈示料	1通 1,575円	
送金・振込の組戻料	1件 1,575円		
為替予約取消手数料	1通 630円		

### その他の手数料

ICカード発行、更新手数料	1枚	1,050円	
再発行手数料	カード	1枚 1,050円	
	通帳・証書	1冊(1枚)	残高 2,000円超 1,050円 残高2,000円以下、残高×50%+消費税
		ローン通帳	1冊 1,050円
残高証明書	継続発行1通	420円	
	都度発行1通	525円	
	監査法人向け発行1通	1,050円	
夜間金庫月額基本手数料	月額	4,200円	
夜間金庫専用入金帳	1冊(50枚)	4,200円	
保護預かり(封緘)	年間	3,780円	
保護預かり(被封緘)	年間	7,560円	
国債保護預かり	年間	1,260円	
テレホン照会サービス	月額(基本料金)	525円	
ファクシミリ照会サービス	月額(基本料金)	1,050円	
パソコン(スーパーパソコン)サービス	月額(基本料金)	3,150円	
WEBバンキングサービス	月額(基本料金)	105円	
法人WEBバンキングサービス	照会・資金移動 月額(基本料金)	1,050円	
	上記+データ伝送 月額(基本料金)	3,150円	

## CONTENTS 資料編

### 主要な経営指標等の推移

主要な経営指標等の推移(連結)	25
主要な経営指標等の推移(単体)	26

### 連結情報

平成20年度の業績等の概要	27
連結財務諸表	28

### 単体情報

財務諸表	33
損益の状況	37
預金業務	39
貸出金業務	41
国際業務・内国為替業務・証券業務・その他	43
デリバティブ取引	46
資本・株式の状況	47
パーゼル II 第3の柱(市場規律)に基づく開示	48
法定開示項目一覧(索引)	56

### (独立監査人による監査について)

当行は、会社法第396条第1項の規定に基づき財務諸表並びに連結財務諸表について新日本有限責任監査法人の監査を受けております。金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき財務諸表並びに連結財務諸表について新日本有限責任監査法人の監査証明を受けております。